

# ソーシャルワーカーの豆知識

## ～後期高齢者医療制度の負担割合について～

みなさま、ご存じでしょうか。

10月1日から後期高齢者医療制度の負担割合に「**2割**」が追加されます。  
2割負担に該当する方は、現役並み所得の3割負担以外で一定以上の所得がある方です。  
9月下旬に新たな**青色の保険証**が届いたと思います。保険証の負担割合をご確認下さい。  
2割負担の方は**令和7年9月30日**まで外来診療の負担増加額の上限を「3,000円」  
まで抑える配慮措置が実施されます。上限額を超えて窓口負担した金額は高額療養費と  
して、事前登録した金融機関口座に後日払い戻しされます。**入院費は対象外**です。

### ◎2割負担の方で高額療養費の口座が登録されていない方へ◎

9月下旬に保険証とは別に高額療養費申請書が届いたと思います。  
届いた方は**11月30日(水)**までに必要書類に記載の上、同封された返信用封筒で申請  
ください。  
(※期限が過ぎて申請される場合は、お住まいの市町村の後期高齢者医療担当課での  
受付となります)。

## 日本在宅医療連合学会へ参加してきました

「日本在宅医療連合学会」の学術大会に今年も参加して  
きました。今年は会場とオンラインのハイブリット形式  
の開催でした。ここ数年はコロナ禍で多くの学会が中止、  
又は完全オンラインでの開催だったので、久しぶりに会  
場での雰囲気や皆で味わうことができました。  
学会での学びを明日からの診療に役立てていきます。



## オンライン映画上映会を開催しました



8月27日に、認知症患者と彼らを支える家族、医療・介護専門職の奮闘を描いた映画「ケアンン～ここに咲く花～」の上映会を開催しました。当院主催の映画上映会は2度目で、今回は初のオンライン開催でした。リアルタイムで参加者の皆さんの反応をみられず残念でしたが、その後の感想で「ひとりひとりに寄り添って行こう、その人達、家族の相談相手として頑張る行こうと改めて考えました」「医療・介護の専門職を選んだ原点に帰れました」など、多くの感想を頂きました。ご参加いただいた皆様、本当に有難うございました。

## つばさクリニック つばさクリニック岡山

定期訪問 午前9時～午後5時 緊急往診 24時間対応

診療科目 訪問診療・内科  
循環器科・呼吸器科・整形外科  
〒710-0047  
岡山県倉敷市大島534-1  
TEL 086-424-0283  
HP: www.tsubasa-clinic.net

診療科目 訪問診療・内科・小児科  
〒700-0026  
岡山県岡山市北区幸還町1-7-7  
TEL 086-254-0283  
www.tsubasa-okayama.net

# つばさ新聞

## 理事長のコメント

日増しに秋が深まり、朝晩は肌寒さを感じることも多くなりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

新型コロナウイルス感染症は、未だ終息の兆しが見えない状況が続いております。第6波、第7波と続きましたが、このような状況がいつまで続く事になるのでしょうか。我々医療者にとっても悩ましい日々が続きます。

そのような中でも、当院は地域の在宅医療に取り組む医療機関として、患者様の「家に居たい」という思いを支え続けるという責務を果たさなければなりません。

今後は、ウィズコロナ、アフターコロナとして、「新しい生活様式」を取り入れた診療が必要となりそうです。一日でも早く以前の様な清々しい日常、ストレスのない日常に戻るためにも、患者様やご家族様のご協力が必要となります。

引き続き、ご理解の程よろしくお祈いします。  
(医療法人つばさ 理事長 中村 幸伸)

## 新人職員紹介

### 看護師

にし 亜由美  
自然を感じること



在宅医療の現場で働くのは初めてですが、早く一人前になれるように頑張ります。

### 看護師

にし 由紀子  
コーヒー・読書



これまでの経験を活かしつつ、患者様やご家族がお家でよりよく生活できるよう努めてまいります。よろしくお祈いします。

## Instagram はじめました

日々の出来事を中心に、つばさクリニックの活動を発信しています。  
右のQRコードからフォローしてください



TSUBASA\_CLINIC





# 想いでエピソード

つばさクリニック岡山 医師 西田 裕子

今回ご紹介させていただく方は90代の女性でパーキンソン病を患っておられた方です。ほぼベッド上で寝たきりでしたが、デイサービスやショートステイを組み合わせながら娘さんが介護されていました。訪問を始めたころには、お声をかけると目をあけられ発語もあったのですが、4か月経った頃からはお食事が徐々にとれなくなり、食事をすると嘔吐がみられるようになりました。周りはハラハラしながらもなんとかお食事をとっていただくように様々な工夫をしました。ご本人もその気持ちに応えようと数口は食べておられましたが、ある日を境に口をきゅっと閉じ、食事も水分もとらなくなりました。もしかしたら何か召し上がるとしんどかったのかもしれませんが。お母様のお気持ちを尊重されるかのように、娘さんは今まで毎日のように行かれていたデイサービスやショートステイを中止され、少量の点滴を訪問看護さんにしていただきながらご自宅で静かに見守っていくことを決められました。

ある日、娘さんは、お母様の手足の色が紫色に変わっていることに気づかれたそうです。久しぶりの排便もありました。いつもと何か様子が違うなあとと思われるのですが、そっと見守られていたそうです。翌日の朝、いつものように目やにがついた目をタオルで丁寧にふいてあげたら、最近目を開けることがなかったお母様が目を開けられ、ご自宅の庭を静かに眺められました。娘さんも横に座って一緒に眺めたそうです。ふとお母様の顔に目を向けると長い間きゅっと閉じていた口を開けられ大きな息をつかれました。娘さんは、「そうそう口をあけたら楽に呼吸ができるでしょ」とうれしくなって、お母様の顔をしばらくの間みつめていたそうです。そんな時間がどのくらいたったのでしょうか。お母様は静かに目と口を閉じ、ずっと息を引き取られたそうです。

まるで映画のワンシーンのような旅立ちですよね。私はそのお話を聞いたときに、スローモーションでその情景が浮かびました。どんなご高齢の方でも、お身内の方が亡くなるということは辛く悲しいことです。しかし、最期、このような静かで穏やかな時間を過ごすことができたなら、ご家族の悲しみも少し癒されるのではないかと思います。なかなかこのような最期を迎えることは難しいものですが、ご自宅で穏やかな時間が過ごせるようにお手伝いしていきたいと思いを新たにしたエピソードでした。



## Dr. 岡田の南極物語リターンズ



### 第11回：復路の試練2（ブリザードによる停滞）

肛門の状態もよくなり、快調に復路を進んでいた1月11日の午後、地吹雪が吹き始めました。午後4時にはブリザード状態になり、50m先を進む雪上車の姿も見えなくなりました。何とかルートを見失わないよう雪面の轍を見ながら進むも、午後6時過ぎにホワイトアウトとなったため、MD148地点にてキャンプとなりました。しばらく天候は回復しないとの予報により、翌日の停滞が決まりました。

12日の朝になってもブリザードは猛威を振るっていました。視程は10m前後しかなく、トイレに行くのもライフロープを掴みながらの移動を要しました。雪上車内で天候が回復するのをひたすら待つしかない状況の中、僕は焦る気持ちを少しでも落ち着かせるため、本を読んだり、映画を観て過ごすことにしました。しかし、活字は全くもって頭の中に入らず、コメディ映画を観ても、笑うどころか、途中から涙が溢れだし、止まらなくなってきました。この時、僕のストレスはピークに達し、精神状態は崩壊寸前に陥っていたのです（つづく）。



悪天候の中、雪上車で移動



ブリザードが吹き荒れるキャンプ地



外に出るのも命がけ

### 在宅生活をサポートする医療・介護サービスのご紹介

### 訪問入浴介護



アサヒサンククリーン株式会社 岡山ブロック長 市川 浩孝

#### サービスの紹介

訪問入浴とは、看護職員1名、介護職員2名の計3名のスタッフがお客様の自宅に訪問し、専用の浴槽を使用し入浴のサポートをする介護サービスです。ご家族や他介護サービスの援助があっても身体的、環境的にご自宅の浴室での入浴が困難な方がご利用されています。ベッドのそばに浴槽をセッティングしますので身体的なご負担が少なく入浴を楽しんでいただけます。



#### 事業所の特徴

弊社は令和4年11月で創立49年となり、日本で訪問入浴を事業化した初の会社となります。全国に約250か所の事業所を展開し、3500人の仲間達とお客様へ安全、安心なお風呂をお届けしております。岡山県内には岡山市、倉敷市、井原市に3つの事業所を構え、サービスの質、お客様の満足度の向上を図るため社員ひとりひとりがつねに創意工夫を重ね、お客様に喜ばれ選ばれる介護サービスを日々追求しています。

「もっと早くに知って  
おけば良かった～」とよく仰っていただく訪問入浴です。  
是非！お風呂にお困りの際は、当社アサヒサンククリーンにお気軽にご相談下さい。



**アサヒサンククリーン 在宅介護センター岡山**  
〒710-0151 岡山市北区平野 535-1  
TEL 086-293-1601

**アサヒサンククリーン 在宅介護センター倉敷**  
〒710-0803 倉敷市中島 467  
TEL 086-466-7537

### 勉強会のお知らせ 【KHM+カフェつばさオンライン】

医療・介護・福祉に係る皆様を対象とした、参加無料のオンライン勉強会を毎月実施しています。

Kanshiki Home-care Meeting

カフェ つばさ

※開催時間：18:30～19:30  
※事前にお申し込みが必要です  
※参加人数に限りがあります



※右上のQRコードからLINEの友達登録をお願いします。定期的開催案内が届きます。